

操作ガイド 5413

CASIO®

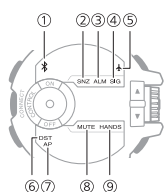
基本的な操作

時計の概要と、各モードで共通の操作について説明します。

参考

- この操作ガイドに記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

文字板の表示



① Bluetooth インジケーター

スマートフォンと接続中(コントロールモード)です。

② スヌーズインジケーター

スヌーズアラームが鳴ります。

③ アラームインジケーター

アラームが鳴ります。

④ 時報インジケーター

時報が鳴ります。

⑤ 機内モードインジケーター

スマートフォンと通信できません。

⑥ DST インジケーター

時刻が夏時間です。

⑦ 午前／午後インジケーター

時計が 12 時間制表示のときに点灯します。

⑧ ミュートインジケーター

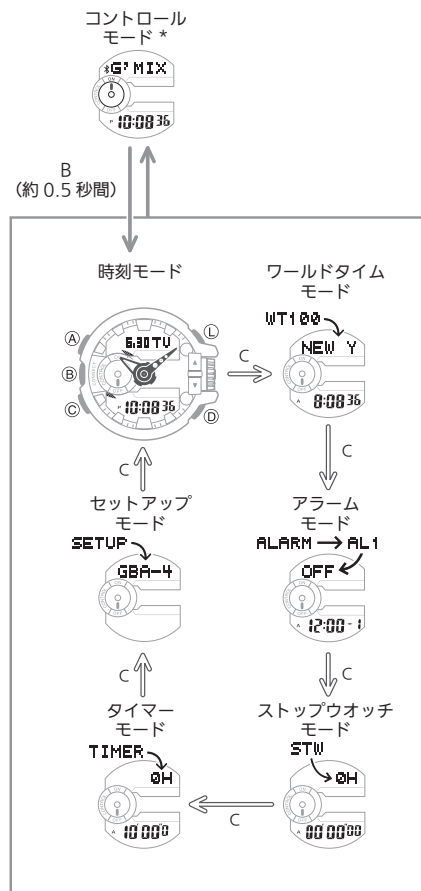
操作音が鳴りません。

⑨ 退避インジケーター

針が一時的に退避しています。

モードを切り替える

この時計には、7 つのモード(機能)があります。



モードの切り替えは C ボタンで行います。ただし、コントロールモードへの切り替えは、B ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。

* 時計がコントロールモードになると、時計とスマートフォンが接続状態になり、Bluetooth インジケーターが点灯します。

Bluetoothインジケーター



ロータリースイッチを使う

ロータリースイッチを回すと、各モードで設定を変更できます。



- 素早く 3 度回すと早送り／早戻しができます。早送り／早戻しを止めるには、ロータリースイッチを逆方向に回す、またはいずれかのボタンを押してください。

重要

- ロータリースイッチは引かずには回してください。無理に引くと故障・損傷の原因となります。
- 誤操作防止のため、最初に回した操作は無効になっています。続けて回すと操作ができます。最後にロータリースイッチを操作してから約 3 分経つと、元の誤操作防止状態に戻ります。

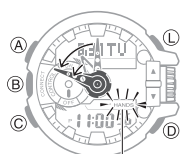
針を一時的に移動する (針退避機能)

時計と分針を一時的に移動させて、画面など他の表示を見やすくすることができます。

1. 時計と分針を退避するには、L ボタンを押しながら、C ボタンを押します。
 - 時計と分針が、画面に重ならない場所に退避します。
 - 針が退避した後は、HANDS インジケーターが点滅します。

例:

11 時のときに針を移動させた場合



HANDS インジケーター

2. もう一度 L ボタンを押しながら、C ボタンを押すと、針が通常の位置(時刻表示)に戻ります。

参考

- どのモードでも使えます。
- 針が退避した後も、退避する前と同じようにボタンを操作できます。
- モードを変えると、針の退避は解除されます。
- 針を退避させてから 1 時間ボタン操作をしないと、針の退避は解除されます。
- 各モードの設定中も針は自動的に退避し、設定が完了すると針は通常の位置に戻ります。

スマートフォンと一緒に使う (モバイルリンク機能)

時計とスマートフォンを Bluetooth で接続することで、時計の時刻を自動で合わせたり、時計でミュージックアプリケーションを操作したりできます。

参考

- この機能は、GBA-400+が起動しているときのみ使用できます。
- この章では、時計とスマートフォンを操作します。
 - 🕒: 時計を操作します。
 - 📱: スマートフォンを操作します。

準備する

① アプリケーションをインストールする

スマートフォンと一緒に使うには、以下のリンクをタップしてカシオオリジナルのアプリケーション「GBA-400+」をスマートフォンにインストールしてください。

● iOS (iPhone) をお使いのかた

<https://itunes.apple.com/jp/app/id1483704854?mt=8>

● Android™ (GALAXY ほか) をお使いのかた

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.casio.gba400plus>

② Bluetooth を設定する

スマートフォンの Bluetooth 設定をオンにします。

iPhone をお使いの方

1. 📱ホーム画面で「設定」→「Bluetooth」の順にタップします。
2. 📱「Bluetooth」をオンにします。
3. 📱「設定」をタップして「設定」画面に戻ります。
4. 📱「プライバシー」→「Bluetooth 共有」の順にタップします。
5. 📱「GBA-400+」をオンにします。

Android をお使いの方

📱Bluetooth をオンにします。

- 「Bluetooth」または「Bluetooth Smart」を選択する必要があるときは、「Bluetooth Smart」を選択してください。

参考

- 設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

③ ペアリングする

時計とスマートフォンと一緒に使うには、最初にペアリングする必要があります。一度ペアリングすれば、次からは行う必要はありません。

1. ペアリング相手のスマートフォンを、時計の近く(1m 以内を推奨)に置きます。
2. 📱ホーム画面で「GBA-400+」アイコンをタップします。
3. 📱「GBA-400」を選び、「次へ」をタップします。
4. 📱アプリケーションの指示に従って操作します。
 - ペアリングの要求が表示される場合は、画面に従って操作してください。
 - ペアリングが完了すると、Bluetooth インジケーターが点灯し、接続状態になります。

Bluetooth インジケーター



5. 📱「はじめる」をタップします。

GBA-400+のトップ画面が表示されます。

参考

- ペアリングに失敗したときは、手順 2 からやり直してください。

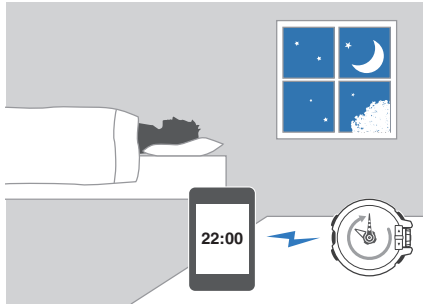
時計の時刻を自動で合わせる

毎日決まった時刻に、時計をネットワーク上の正確な時刻に自動で合わせます。

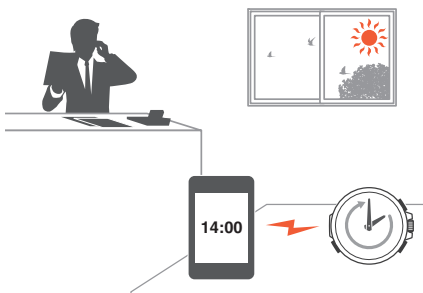
● 使い方

普段時計とスマートフォンを近くに置いておくタイミング(たとえばイラストのように)に合わせて、時刻合わせをスケジュールしておきます。

● 夜寝ているとき



● 昼間机で仕事しているとき

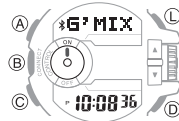


重要

- 時計とスマートフォンが Bluetooth で接続されていないときでも、設定したタイミングに自動で接続して時計の時刻が修正されます。時刻合わせが終了すると、自動で接続が解除されます。

- 時刻合わせのタイミングを設定する
時刻合わせを行うタイミングは、GBA-400+で設定できます。

1. ホーム画面で「GBA-400+」アイコンをタップします。
「時計を検出中」が表示されます。
2. B ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。
時計とスマートフォンが接続され、時計がコントロールモードになります。



3. 「時計設定」をタップします。
4. 「基本設定」をタップします。
5. 「時刻合わせ」をタップします。
● 画面に従って操作してください。

参考

- 実際に時刻合わせが実行されるのは、設定した時刻の 30 秒後です。
例)「22:00」に設定した場合、午後 10 時 00 分 30 秒に時刻合わせを開始します。

ミュージックプレーヤーを操作する

スマートフォンに標準で搭載されているミュージックプレーヤーを時計で操作できます。

1. ホーム画面で「GBA-400+」アイコンをタップします。
2. B ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。
時計がコントロールモードになります。



3. B ボタンまたはロータリースイッチを使って、操作します。

スマートフォンを探す

時計の操作で、スマートフォンの音を鳴らして探すことができます。スマートフォンがマナーモードに設定されていても、強制的に音が鳴ります。

重要

- スマートフォンの音を鳴らすことが禁止されている場所では、この機能を使わないでください。
- 大音量が発生しますので、ヘッドホン使用時にこの機能を使わないでください。

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、B ボタンを約 0.5 秒間押し続けて接続を解除します。
2. 時刻モードで、D ボタンを約 1 秒間押し続けます。

次のような表示に切り替わり、スマートフォンの音が鳴ります。

- スマートフォンの音が鳴るまで数秒かかります。



3. ④ いずれかのボタンを押して音を止めます。
 - 音が鳴り始めてから 30 秒間は、時計のボタン操作で音を止めることができます。

■ 時計の各種機能を設定する

アラームやタイマー、12/24 時間制切り替えなどの時計の設定は、GBA-400+を使うと簡単に行うことができます。

1. ④ 「GBA-400+」アイコンをタップします。
2. ④ B ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。
時計とスマートフォンが接続され、時計がコントロールモードになります。



3. ④ 「時計設定」をタップします。
4. ④ 設定したい内容を選び、画面に従って操作します。

■ ワールドタイム都市を設定する

GBA-400+に表示される都市リストや地図からワールドタイム都市を選ぶことができます。

1. ④ 「GBA-400+」アイコンをタップします。
2. ④ B ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。
時計とスマートフォンが接続され、時計がコントロールモードになります。



3. ④ 「時計設定」をタップします。
4. ④ 「ワールドタイム」をタップします。
5. ④ メッセージに従って操作します。

参考

- GBA-400+のワールドタイム都市は約 300 都市あります。時計に内蔵されている 100 都市以外の都市を GBA-400+で選ぶと、時計の都市一覧にある [EXTRA] に、その都市のタイムゾーンが登録されます。

■ 針を補正する

針の時刻とデジタル表示の時刻がずれたときは、GBA-400+を使って針のずれを補正できます。

1. ④ 「GBA-400+」アイコンをタップします。
2. ④ B ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。
時計とスマートフォンが接続され、時計がコントロールモードになります。

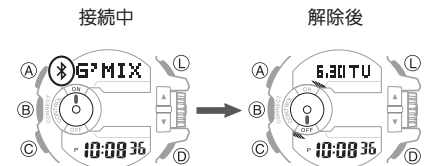


3. ④ 「時計設定」をタップします。
4. ④ 「基本設定」をタップします。
5. ④ 「針のずれ補正」をタップします。
6. ④ 画面に従って操作します。

■ 接続

時計とスマートフォンの接続を解除する

B ボタンを約 0.5 秒間押し続けると、Bluetooth インジケータが消灯し、Bluetooth 接続が解除されます。

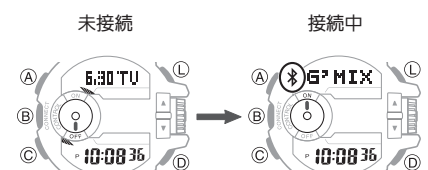


時計とスマートフォンを接続する

ペアリングが完了している時計とスマートフォンを Bluetooth 接続します。

- ペアリングしていないときは、「③ ペアリングする」に従って、ペアリングを完了してください。

1. スマートフォンを、時計の近く (1m 以内を推奨) に置きます。
2. ④ Bluetooth インジケータが消えているときに、B ボタンを約 0.5 秒間押し続けます。
時計の Bluetooth インジケータが点灯し、Bluetooth 接続が完了します。
 - このとき時計はコントロールモードになります。



重要

- 時計とスマートフォンが接続できないときは、GBA-400+が終了している可能性があります。スマートフォンのホーム画面で「GBA-400+」アイコンをタップし、時計の B ボタンを約 0.5 秒間押し続けてください。

参考

- 接続中に一定時間何も操作しないと、自動で接続は解除されます。
接続を維持する時間は、GBA-400+の「時計設定」→「基本設定」→「接続時間」で、1 時間、1.5 時間、2 時間から選ぶことができます。

リンク切れ警告とは

Bluetooth 接続中に、スマートフォンを置いたまま移動したりスマートフォンの電源を切る、または電波の干渉などによって接続が切れそうになったりすると、[LINKLOSS]という警告が時計に表示されます。接続が切れると、時計は時刻モードに戻ります。
再度接続する場合は、時計とスマートフォンを近くに置いて時計の B ボタンを約 0.5 秒押してください。



- GBA-400+で「リンク切れ警告」を「電子音」に設定している場合は、接続が切れたときに時計の音が鳴ります。

🔗 時計の各種機能を設定する

時計を機内モードにする

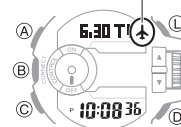
Bluetooth の電波を発信しないようにできます。
病院内や飛行機内など、電波が発信しないようにしたい場合は、機内モードをオンにしてください。

重要

- 時計が機内モードのときは、以下の機能を使用できません。
 - 自動時刻合わせ
 - スマートフォンの探索
 - Bluetooth 接続

- 🔗 時計とスマートフォンが接続している場合は、B ボタンを約 0.5 秒間押し続けて接続を解除します。
- 🔗 C ボタンを約 4 秒間押し続けます。
時計が機内モードになり、機内モードインジケータが点灯します。
 - C ボタンを約 4 秒間押し続けるたびに、機内モードのオンとオフが切り替わります。

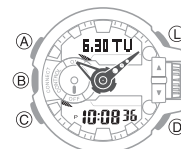
機内モードインジケータ



モバイルリンク情報を表示する

モバイルリンク情報を、時計で確認できます。

- 🔗 C ボタンを約 2 秒間押し続けます。
時刻モードになります。
 - 時計とスマートフォンが接続している場合は、B ボタンを約 0.5 秒間押し続けて接続を解除してください。



- 🔗 C ボタンを 5 回押して、セットアップモードにします。
[SETUP]と表示された後、時計のデバイス名が表示されます。
D ボタンを押すごとに、次のように時計の表示が切り替わります。

時計のデバイス名



時計のデバイスアドレス



接続しているスマートフォンの種類*
* スマートフォンとペアリング済みの場合のみ表示されます。

- 🔗 C ボタンを押して時刻モードに戻ります。

ペアリングを解除する

時計とスマートフォンのペアリングを解除するには、GBA-400+、スマートフォン、時計からペアリング情報を削除します。

● GBA-400+からペアリング情報を削除する

- 🔗 時計とスマートフォンが接続している場合は、B ボタンを約 0.5 秒間押し続けて接続を解除します。
- 🔗 GBA-400+のトップ画面右上の🔗をタップして「接続設定」画面を表示させます。
- 🔗「登録済みの時計」からペアリングを解除したい時計をタップします。
- 🔗「登録(ペアリング)を削除する」をタップします。
- 🔗「はい」をタップします。

GBA-400+から時計のペアリング情報が削除されます。

● スマートフォンからペアリング情報を削除する

iPhone をお使いの方

- 🔗 ホーム画面で「設定」→「Bluetooth」の順にタップします。
- 🔗 「CASIO GBA-400」の横にある①をタップします。
- 🔗 「このデバイスの登録を解除」をタップします。
スマートフォンから時計のペアリング情報が削除されます。

Android をお使いの方

- 🔗 アプリ画面で「設定」→「Bluetooth」の順にタップします。
- 🔗 「CASIO GBA-400」の横にある✖をタップします。
- 🔗 「ペアリングを解除」をタップします。
スマートフォンから時計のペアリング情報が削除されます。

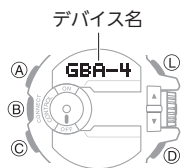
4. ステータスバーを下方方向にスクロールして、通知パネルを開きます。
5. (Bluetooth) をタップしていったんオフにし、再度オンにします。

参考

- 実際の操作方法は、スマートフォンの機種によって異なります。詳しくは、お使いのスマートフォンの取扱説明をご覧ください。

● 時計のペアリング情報を削除する

1. C ボタンを約 2 秒間押し続けます。
2. C ボタンを 5 回押して、セットアップモードにします。
[SETUP] と表示された後、時計のデバイス名が表示されます。



3. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
ペアリング情報が削除されると、画面に [NOT YET PAIRED!] と右から左に流れて表示されます。
4. C ボタンを押して時刻モードに戻ります。

スマートフォンを買い替えたとき

今まで接続したことのないスマートフォンと本機を Bluetooth 接続する場合は、以下の操作が必要です。

1. ペアリングを解除する
2. ③ ペアリングする

別の時計と接続する

新しい時計を購入したなど、別の時計とスマートフォンを接続する場合は、以下の操作を行ってください。

● ペアリングする

1. GBA-400+ のトップ画面右上の をタップして「接続設定」画面を表示させます。
2. 「新しい時計を接続」をタップします。
3. 接続する時計の製品名を選び、「次へ」をタップします。
 - 以降、スマートフォンの画面に従ってペアリングを完了させてください。

時計の設定

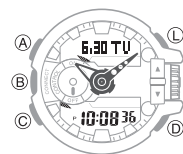
スマートフォンと通信しているときは、スマートフォンの時刻と日付に自動的に合わせます。スマートフォンと接続しないときは、以下の操作で時計の時刻と日付を合わせます。

準備

ここでの操作は時刻モードで行います。
C ボタンを押して時刻モードに切り替えてください。

⌚ モードを切り替える

時刻モード



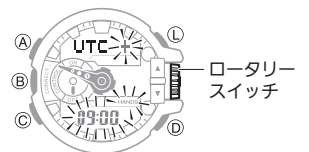
■ タイムゾーンを設定する

この時計を使用する都市のタイムゾーン（標準時との時差）を設定します。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定することができます。

重要

- タイムゾーンを正しく設定しないと、ワールドタイムの時刻が正しく表示されません。

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[SET Hold] が表示された後、タイムゾーンが点滅します。



2. ロータリースイッチを回して、タイムゾーンを変更します。
 - タイムゾーンについては、「都市名一覧」をご覧ください。

例:

東京で使用する場合は、[+ 09:00] を指定します。

- サマータイムを設定する場合は、C ボタンを押します。
 - サマータイムを設定しない場合は、A ボタンを押して設定を終了します。
- ロータリースイッチを回して、[ON] (サマータイム制) または [OFF] (通常の時間) を指定します。
- A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

- サマータイムをオンにすると、DST インジケーターが点灯します。

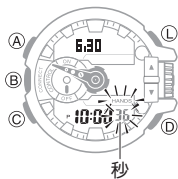
日時を設定する

- A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[SET Hold] が表示された後、タイムゾーンが点滅します。



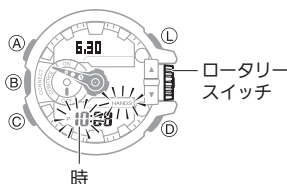
タイムゾーン

- C ボタンを 3 回押して、「秒」を点滅させます。



秒

- D ボタンを押して秒を 00 秒にリセットします。
 - 30 秒から 59 秒の間に D ボタンを押すと「分」を 1 分進めて秒をリセットします。
- C ボタンを押して、「時」を点滅させます。

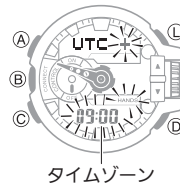


時

- 日時を設定します。
 - ロータリースイッチを回して、点滅している値を変更します。
 - C ボタンを押すごとに、「時」、「分」、「年」、「月」、「日」の順で点滅します。
- A ボタンを押して、設定を終了します。

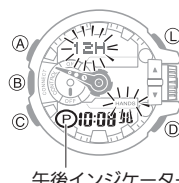
12 時間制/24 時間制を切り替える

- A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[SET Hold] が表示された後、タイムゾーンが点滅します。



タイムゾーン

- C ボタンを 2 回押して、「12H」または「24H」を点滅させます。



午後インジケーター

- ロータリースイッチを回して「12H」(12 時間制) または「24H」(24 時間制) を選びます。
- A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

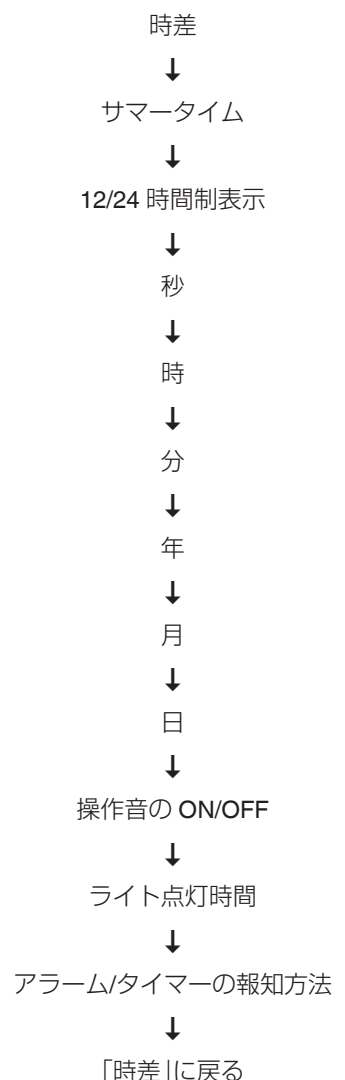
- 12 時間制を選んだ場合は、午前中は午前インジケーターが、午後は午後インジケーターが表示されます。

サマータイムとは

サマータイムとは、DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻 (STD: スタンダードタイム) から 1 時間または 30 分など時間を進める夏時間制度のことです。サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

設定の補足

時刻モードの設定画面では、C ボタンを押すごとに以下の順で項目が切り替わります。



ワールドタイム

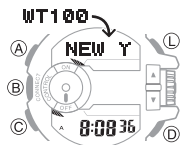
世界 100 都市の時刻を知ることができます。

準備

ここでの操作はワールドタイムモードで行います。C ボタンを押してワールドタイムモードに切り替えてください。

モードを切り替える

ワールドタイムモード

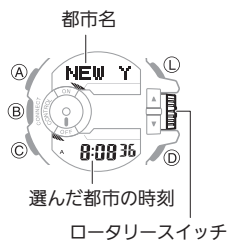


海外の時刻を調べる

1. ロータリースイッチを回して、都市を選びます。

選んだ都市の時刻が表示されます。

- ロータリースイッチを素早く 3 度回すと、都市名を早送り／早戻しできます。



2. C ボタンを 5 回押して、時刻モードに戻ります。

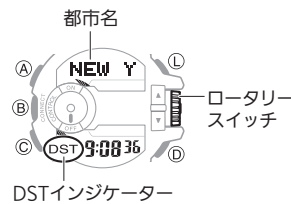
サマータイムを設定する

海外の都市がサマータイムを採用している場合は、その都市にサマータイムを設定することができます。

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

[DST Hold] が表示された後、サマータイムのオンとオフが切り替わります。

- サマータイムがオンになると、DST インジケーターが点灯します。



2. C ボタンを 5 回押して、時刻モードに戻ります。

アラーム

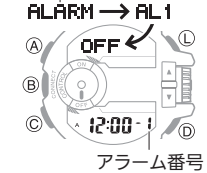
指定した時刻に音や光でお知らせします。

準備

ここでの操作はアラームモードで行います。C ボタンを押してアラームモードに切り替えてください。

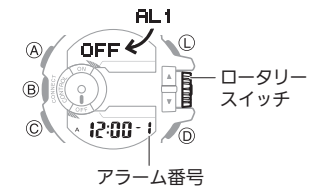
モードを切り替える

アラームモード



アラームをセットする

1. ロータリースイッチを回して、セットしたいアラームの番号([-1]～[-5]、[:00])を表示させます。

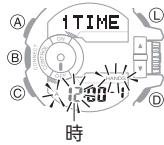


- [-1]～[-4]
通常のアラームです。
- [-5]
スヌーズアラームです。
指定した時刻にお知らせします。
お知らせは 5 分おきに 7 回繰り返します。
- [:00]
時報です。
毎時 00 分になるとお知らせします。

2. D ボタンを押して、アラームや時報の動作を指定します。

- [-1]～[-5]
[OFF]: アラームは鳴りません。
[1TIME]: 設定した時刻に 1 回だけ鳴ります。
[DAILY]: 設定した時刻に毎日鳴ります。
- [:00]
[OFF]: 時報は鳴りません。
[ON]: 毎時 00 分に時報が鳴ります。

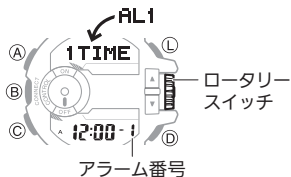
3. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[SET Hold] が表示され、「時」が点滅します。



4. アラーム時刻を設定します。
C ボタン: 設定する対象を「時」と「分」で切り替えます (点滅)。
ロータリースイッチ: 「時」または「分」の値を変更します。
5. A ボタンを押して、設定を終了します。
6. C ボタンを 4 回押して、時刻モードに戻ります。

アラームをオフにする

1. ロータリースイッチを回して、セットしたいアラームの番号を表示させます。



2. D ボタンを押して [OFF] を表示させます。
3. C ボタンを 4 回押して、時刻モードに戻ります。

アラームを止める

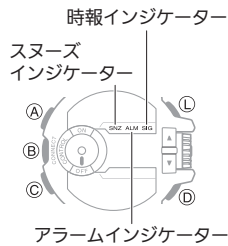
アラームの音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押します。

参考

- スヌーズアラームは、いずれかのボタンを押して音を止めても、5 分おきに 7 回アラームを繰り返します。途中で止めたいときは、スヌーズアラームの動作をオフに設定してください。

アラームインジケータについて

アラームや時報をオンにすると、該当するインジケータが点灯します。



アラームをオンにした場合:
アラームインジケータが点灯します。

スヌーズをオンにした場合:
アラームインジケータとスヌーズインジケータが点灯します (スヌーズアラームが動作中は、スヌーズインジケータは点滅します)。

時報をオンにした場合:
時報インジケータが点灯します。

ストップウォッチ

最長で 999 時間 59 分 59 秒の計測ができます。

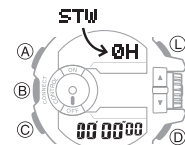
通常の計測のほかに、スプリットタイムも計測できます。

準備:

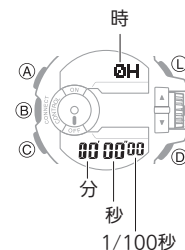
ここでの操作はストップウォッチモードで行います。C ボタンを押してストップウォッチモードに切り替えてください。

モードを切り替える

ストップウォッチモード



計測する

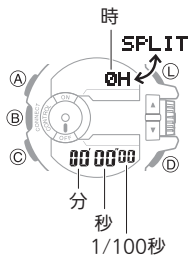


1. 以下の操作で計測します。

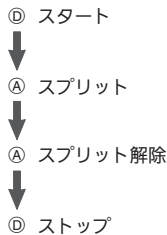
- ① スタート
- ↓
- ② ストップ
- ↓
- ③ 再スタート
- ↓
- ④ ストップ

2. A ボタンを押して、計測をリセットします。
3. C ボタンを 3 回押して、時刻モードに戻ります。

■ スプリットを計測する



- 以下の操作で計測します。



- A ボタンを押して、計測をリセットします。
- C ボタンを 3 回押して、時刻モードに戻ります。

タイマー

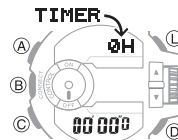
設定した時間のカウントダウンを行い、残り時間がゼロになるとお知らせします。

準備

ここでの操作はタイマーモードで行います。C ボタンを押してタイマーモードに切り替えてください。

⌚ モードを切り替える

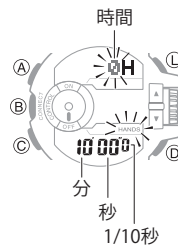
タイマーモード



■ 時間を設定する

- A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

[Set Hold] が表示され、「時間」が点滅します。



- 時間を設定します。

C ボタン: 設定する対象を「時間」、「分」、「秒」で切り替えます (点滅)。
ロータリースイッチ: 「時間」、「分」、「秒」の値を変更します。

補足

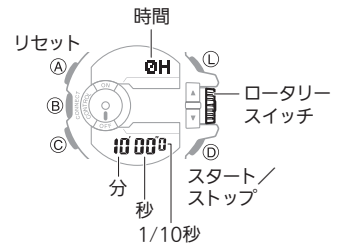
タイマーは、1 秒単位で 100 時間まで設定することができます。

- A ボタンを押して、設定を終了します。
- C ボタンを 2 回押して、時刻モードに戻ります。

参考

- [0H00'00"] を指定すると、100 時間のカウントダウンタイマーを設定できます。

■ タイマーを使う



- D ボタンを押して、タイマーを開始します。

残り時間がゼロになると、音や光でお知らせします。

- タイマーを中断するときは、D ボタンでカウントダウンを停止してから、A ボタンを押して残り時間をリセットしてください。

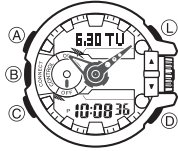
- いずれかのボタンを押して、音や光を止めます。
- C ボタンを 2 回押して、時刻モードに戻ります。

ライト

暗い所で時計を見るときに、ライトを点灯させることができます。

ライトを点灯させる

すべてのモードで L ボタンを押すと、ライトが針を照らします。



参考

- Bluetooth 接続中にライトを点灯させると、ライトがちらつくことがあります。
- 点灯中にアラームが鳴った場合は、消灯します。

点灯時間を変える

ライトの点灯時間は、1.5 秒と 3 秒のどちらかを選ぶことができます。

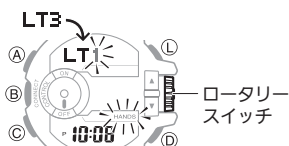
1. C ボタンを押して、時刻モードに切り替えます。

モードを切り替える

2. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[SET Hold] が表示された後、タイムゾーンが点滅します。



3. C ボタンを 10 回押して、[LT1] または [LT3] を表示させます。
4. ロータリースイッチを回して、点灯時間を選びます。
[LT1]: 1.5 秒点灯します。
[LT3]: 3 秒点灯します。



5. A ボタンを押して、設定を終了します。

針の補正

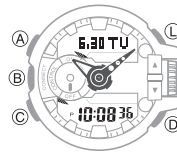
強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻とデジタル表示の時刻がずれることがあります。そのようなときは、針のずれを補正します。

準備:

ここでの操作は時刻モードで行います。C ボタンを押して時刻モードに切り替えてください。

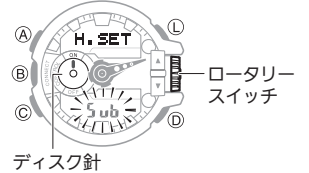
モードを切り替える

時刻モード

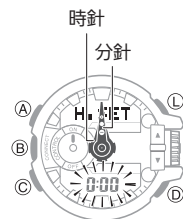


針のずれを補正する

1. A ボタンを約 5 秒間押し続けます。
[H.SET Hold] が表示された後、[Sub] が点滅します。



2. ディスク針が 12 時位置を指していない場合は、ロータリースイッチを回して 12 時位置に合わせます。
 - ロータリースイッチを素早く 3 度回すと早送りできます。
3. C ボタンを押します。
時針と分針を補正できる状態になります。
 - もう 1 回 C ボタンを押すと、ディスク針の補正状態に戻ります。
 - 針が移動している間は操作できません。



4. 時針と分針が 12 時位置を指していない場合は、ロータリースイッチを回して 12 時位置に合わせます。
5. A ボタンを押すと、時刻モードに戻ります。

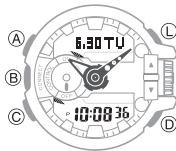
その他の設定

準備

ここでの操作は時刻モードで行います。
C ボタンを押して時刻モードに切り替えてください。

モードを切り替える

時刻モード



ボタン操作音を設定する

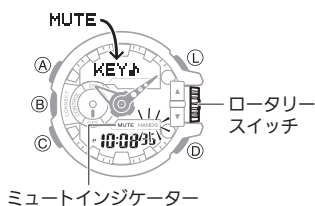
ボタンを押したときに音を鳴らす、または鳴らさない設定ができます。

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[SET Hold]が表示された後、タイムゾーンが点滅します。



タイムゾーン

2. C ボタンを 9 回押して、[KEY♪]または[MUTE]を表示させます。
3. ロータリースイッチを回して、[KEY♪]または[MUTE]を選びます。
[KEY♪]: 操作音が鳴ります。
[MUTE]: ミュートインジケータが点灯し、操作音は鳴りません。



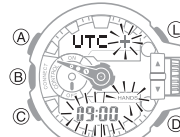
ミュートインジケータ

4. A ボタンを押して、設定を終了します。

お知らせ方法を設定する

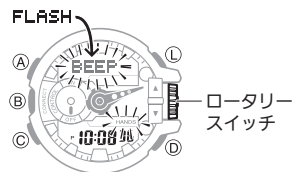
アラームやタイマーなどのお知らせを、音のみ、または音と光の点滅に切り替えることができます。

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[SET Hold]が表示され、タイムゾーンが点滅します。



タイムゾーン

2. C ボタンを 11 回押して、[BEEP]または[FLASH]を表示させます。
3. ロータリースイッチを回して、[BEEP]または[FLASH]を選びます。
[BEEP]: 音でお知らせします。
[FLASH]: 音と光の点滅でお知らせします。

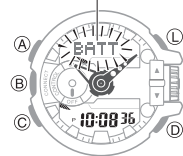


4. A ボタンを押して、設定を終了します。

電池の交換時期

電池の電圧が低下すると、バッテリーインジケータが点滅し、使用できる機能が制限されます。バッテリーインジケータが常に点滅する場合は、電池を交換してください。

バッテリーインジケータ



参考

- [RECOV]が点滅しているときは、一時的に使用できる機能を制限し、電池の電圧低下を防ぎます。

補足

都市名一覧

この都市一覧表は時計に内蔵している
100 都市の一覧表です。それ以外の約
200 都市については GBA-400+で確認し
てください。

都市名		タイムゾーン
(UTC)	(世界協定時)	
Reykjavik	レイキャヴィーク	+0
Lisbon	リスボン	
Casablanca	カサブランカ	
London	ロンドン	
Madrid	マドリッド	
Paris	パリ	+1
Algiers	アルジェ	
Brussels	ブリュッセル	
Amsterdam	アムステルダム	
Zurich	チューリッヒ	
Frankfurt	フランクフルト	
Oslo	オスロ	
Rome	ローマ	
Copenhagen	コペンハーゲン	
Berlin	ベルリン	
Stockholm	ストックホルム	+2
Budapest	ブダペスト	
Warsaw	ワルシャワ	
Cape Town	ケープタウン	
Sofia	ソフィア	
Athens	アテネ	
Helsinki	ヘルシンキ	
Istanbul	イスタンブル	
Kyiv	キエフ	
Cairo	カイロ	+3
Jerusalem	エルサレム	
Addis Ababa	アディスアベバ	
Jeddah	ジェッダ	
Tehran	テヘラン	
Moscow	モスクワ	
Dubai	ドバイ	
Kabul	カブール	
Karachi	カラチ	
Delhi	デリー	+5:45
Kathmandu	カトマンズ	

都市名		タイムゾーン
Dhaka	ダッカ	+6
Yangon	ヤンゴン	+6:30
Novosibirsk	ノヴォシビルスク	+7
Bangkok	バンコク	
Hanoi	ハノイ	
Jakarta	ジャカルタ	
Kuala Lumpur	クアラルンプール	
Singapore	シンガポール	+8
Hong Kong	香港	
Perth	パース	
Beijing	北京	
Manila	マニラ	
Shanghai	上海	+9
Taipei	台北	
Seoul	ソウル	
Tokyo	東京	
Adelaide	アデレード	
Guam	グアム	+10
Sydney	シドニー	
Vladivostok	ウラジオストク	
Noumea	ヌーメア	
Wellington	ウェリントン	
Suva	スバ	+12
Chatham Islands	チャタム諸島	
Nukualofa	ヌクアロファ	
Kiritimati	キリシマ島	
Pago Pago	パゴパゴ	
Honolulu	ホノルル	-11
Anchorage	アンカレジ	
Vancouver	バンクーバー	
San Francisco	サンフランシスコ	
Seattle	シアトル	
Los Angeles	ロサンゼルス	-8
Tijuana	ティファナ	
Edmonton	エドモントン	
Phoenix	フェニックス	
Chihuahua	チワワ	
Denver	デンバー	-7

都市名		タイムゾーン
Mexico City	メキシコシティ	-6
Winnipeg	ウィニペグ	
Dallas	ダラス	
Houston	ヒューストン	
Guatemala City	グアテマラシティ	
Chicago	シカゴ	-5
Atlanta	アトランタ	
Havana	ハバナ	
Toronto	トロント	
Lima	リマ	
Washington DC	ワシントン DC	-4:30
Kingston	キングストン	
Philadelphia	フィラデルフィア	
Bogota	ボゴタ	
New York	ニューヨーク	
Boston	ボストン	-4
Caracas	カラカス	
Santiago	サンティアゴ	
La Paz	ラパス	
San Juan	サンファン	
Halifax	ハリファックス	-3:30
St. John's	セントジョンズ	
Buenos Aires	ブエノスアイレス	
Montevideo	モンテビデオ	
Rio de Janeiro	リオデジャネイロ	
Fernando de Noronha	フェルナンド・デ・ノローニャ	-2
Praia	プライア	

■ 対応機種

対応機種はカシオホームページでご確認ください。

https://world.casio.com/os_mobile/wat/

■ モバイルリンク機能に関する注意事項

● 法律上のご注意

- 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しております。電波法の適合または認証を取得していないエリアでご使用になると罰せられることがあります。詳しくは、カシオホームページをご覧ください。

<https://world.casio.com/ce/BLE/>

- 各国の航空法により、航空機内での使用は制限されています。航空会社の指示に従ってください。

● 安全上のご注意

⚠ 警告 無線について

- 病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。

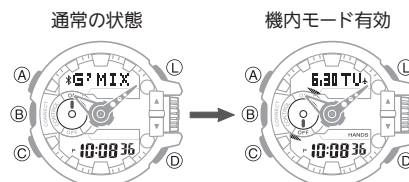
● モバイルリンク機能使用上のご注意

- スマートフォンは、本機の近くに置いてご使用ください。2m 以内が目安です。ただし、周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。
- 本機は、他の機器(電気製品、AV 機器、OA 機器など)の影響を受けることがあります。特に動作中の電子レンジには影響を受けやすく、その近くでは本機が正常に通信できないことがあります。逆に本機の影響で、テレビやラジオに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。
- 本機の Bluetooth は無線 LAN 対応機器と同一の周波数帯(2.4GHz)を使用しているため、お近くで使用すると電波干渉が発生し、本機と無線 LAN 対応機器の双方で通信速度の低下や雑音、通信不能の原因となる場合があります。

● 本機からの電波を止める必要があるときは

画面に Bluetooth インジケーター(※)が点灯(または点滅)している間は、本機は電波を発信しています。また、画面に Bluetooth インジケーター(※)が点灯(または点滅)していなくても、1 日 1 回時刻修正のために時計とスマートフォンが接続します。

病院内や航空機内など、電波の使用を禁止された区域で電波の発信を止めるには、B ボタンを約 0.5 秒間押し続けて Bluetooth インジケーターを消灯させてから、C ボタンを約 4 秒間押し続けて時計を機内モードにしてください。



詳しくは「時計を機内モードにする」を参照してください。

■ 無線に関するご注意

- 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けています。無線局の免許は不要です。
- 本機は、工事設計認証を受けています。以下の事項は法律で罰せられることがあります。
 - 分解および改造すること
- 無線 LAN は、本機と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
- 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
 - 電子レンジ等の磁場、静電気、不要輻射電波の発生する機器の近く
 - 鉄筋コンクリート(マンションなど)や鉄骨構造の建物内
 - 大型金属製家具の近く
 - 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組んだりしたとき
 - 腕時計とスマートフォン等が別々の部屋にある場合(障害物がある場合)
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することもあります。機密を要する重要な事柄や人命に関わることには使用しないでください。

<以下、ARIB(一般社団法人 電波産業会)に準ずる>

- 本機は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式は DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH、FH-OFDM 複合方式以外の"その他の方式"です。また、想定される与干渉距離は約 10m です。

2.4 XX1

- 本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。
3. 不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問合せ先」(「取扱説明書」を参照)にお問い合わせください。

商標、登録商標について

- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- iPhone、App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- GALAXY Note、GALAXY S は Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。
- Android および Google Play™ は、Google LLC の商標または登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

困ったときは

ペアリングできない

Q1 時計とスマートフォンが一度も接続(ペアリング)できない

機種は対応していますか？

お使いのスマートフォンと OS が対応機種となっているかご確認ください。

対応機種についてはカシオホームページをご覧ください。

https://world.casio.com/os_mobile/wat/

YES

GBA-400+はインストールしましたか？

時計と接続するためには、GBA-400+をスマートフォンにインストールする必要があります。

① アプリケーションをインストールする

YES

Bluetooth は設定しましたか？

スマートフォンの Bluetooth を設定してください。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

iPhone をお使いの方

- 「設定」→「Bluetooth」→ オン
- 「設定」→「プライバシー」→「Bluetooth 共有」→「GBA-400+」→ オン

Android をお使いの方

- Bluetooth をオンにしてください。

YES

上記以外

一部のスマートフォンで GBA-400+を使用する場合、スマートフォンで BT Smart の設定を無効にする必要があります。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

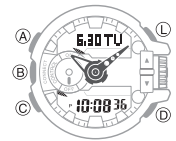
- ホーム画面で「メニュー」→「本体設定」→「Bluetooth」→「メニュー」→「BT Smart 設定」→「無効にする」

再接続ができない

Q1 時計とスマートフォンが再接続できない

GBA-400+は起動していますか？

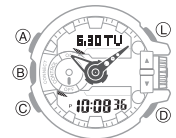
GBA-400+が終了している可能性があります。スマートフォンのホーム画面で GBA-400+のアイコンをタップした後、時計の CONNECT ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けてください。



YES

スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、GBA-400+のアイコンをタップしてから、時計の CONNECT ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けてください。

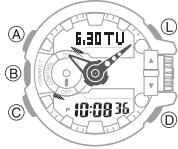


Q2 スマートフォンの機内モードを有効にしたら接続できなくなった

スマートフォンの機内モードを有効にすると、時計と接続できません。スマートフォンの機内モードを解除してから、ホーム画面で「GBA-400+」アイコンをタップした後、時計の CONNECT ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けてください。

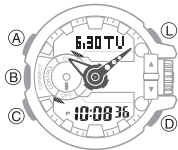
Q3 時計の機内モードを有効にしたら接続できなくなった

時計の機内モードを解除してから、時計の **CONNECT** ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けてください。



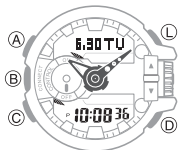
Q4 スマートフォンの Bluetooth をオンからオフにしたら接続できなくなった

スマートフォンの Bluetooth をオフからオンにし、ホーム画面で「GBA-400+」アイコンをタップした後、時計の **CONNECT** ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けてください。



Q5 スマートフォンの電源を切ったら接続できなくなった

スマートフォンの電源を入れ、GBA-400+のアイコンをタップしてから、時計の **CONNECT** ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けてください。

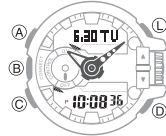


どうしても接続できない場合

Q1 どうしてもスマートフォンと時計を接続できない

スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、GBA-400+のアイコンをタップしてから、時計の **CONNECT** ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けてください。



YES ↓

ペアリングをやり直しましたか？

以下の操作の後、ペアリングからやり直してください。

- ① 時計のペアリング情報を削除します。
- ② GBA-400+のペアリング情報を削除します。
- ③ スマートフォンのペアリング情報を削除します。

🔗 [ペアリングを解除する](#)

スマートフォンを機種変更した場合

Q1 今使っている時計を別のスマートフォンと接続したい

お使いになっている時計のペアリング情報を削除して、別のスマートフォンとペアリングしてください。

🔗 [スマートフォンを買い替えたとき](#)

リンクロス

Q1 時計がスマートフォンの近くにあるのに、リンク切れ警告が表示される

電波で通信しているため、2m 以内でもリンクロスする場合があります。周囲の環境によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。

接続が切れる

Q1 コントロールモードにしても、いつの間にか接続が切れてしまう

コントロールモードで、ボタンを操作せずに約 1~2 時間経過すると節電のために接続を解除します。接続を解除する時間は、GBA-400+で設定できます。

携帯電話探索機能(Phone Finder)

Q1 スマートフォンの探索ができない

接続は解除していますか？

Bluetooth 接続中は、スマートフォンの探索ができません。

YES ↓

GBA-400+は起動していますか？

GBA-400+が終了している可能性があります。ホーム画面で GBA-400+のアイコンをタップし起動してください。

YES ↓

上記以外

数秒待ってもスマートフォンが反応しない場合は、スマートフォンが離れた場所にあることが考えられます。場所を変えてスマートフォンの探索をお試しください。

Q2 スマートフォンが反応するまでに時間がかかる

時計と接続ができてからスマートフォンの音が鳴るので、接続するまでには数秒かかります。

Q3 近くにスマートフォンがあるのに探索ができない

電波で通信しているため、2m 以内でも探索できない場合があります。周囲の環境によっては、通信可能距離が極端に短くなることがあります。

自動時刻修正機能 (Time Adjustment)

Q1 スマートフォンの時刻とどのタイミングで合わせるのですか？

GBA-400+で、自動時刻修正の開始時刻を設定できます。また、スマートフォンと接続したときも、時計の時刻が修正されます。

Q2 設定した自動修正の時刻になっても修正されない

設定時刻から 30 秒後に時計と電話が接続され、時刻が修正されます。

Q3 正しい時刻が表示されない

スマートフォンの時刻が正しくない可能性があります。

- ① スマートフォンの時刻を修正します。

iPhone をお使いの方

- ・「設定」→「プライバシー」→「位置情報サービス」をオンにする → 「システムサービス」→「時間帯の設定」をオンにする

Android をお使いの方

- ・スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

- ② 時計とスマートフォンを接続して、時計の時刻を修正します。

🔗 時計の時刻を自動で合わせる

Q4 現在時刻やワールドタイム時刻が 1 時間ずれている

サマータイムが切り替わる時期の可能性があります。スマートフォンと接続して、時刻を修正してください。

コントロールモード

Q1 時計でスマートフォンのミュージックアプリケーションを操作できない

スマートフォンとの接続が切れている可能性があります。その場合は、時計とスマートフォンを Bluetooth 接続してください。

Q2 ロータリースイッチで早送り、早戻しができない

ミュージックアプリケーションを操作するときは、ロータリースイッチで早送り、早戻しできません。

Q3 ボタン操作の反応を早くしたい。

GBA-400+の「ミュージック App 設定」で「High Performance」を選択すれば、ボタン操作の反応が早くなります。ただし、「High Performance」を選択すると、電池寿命が短くなります。

Q4 < iPhone のみ > コントロール機能が動作するアプリケーションは何ですか？

標準アプリケーションの「ミュージック」のみ対応です。

Q5 < Android のみ > コントロール機能が動作するアプリケーションは何ですか？

「ミュージック (Music)」のみ対応です。

Q6 < Android のみ > 「ミュージック」が動作せず、ほかのアプリケーションが動作する

複数のミュージックアプリケーションがインストールされている場合、「ミュージック」以外のアプリケーションが動作する場合もあります。

Q7 < Android のみ > 使いたいミュージックアプリケーションが動作しない

ミュージックアプリケーションが複数インストールされている場合、目的のアプリケーション以外が動作することがあります。また、アプリケーション側の不具合により、誤動作する場合があります。使用しないミュージックアプリケーションを削除することにより、目的のアプリケーションをコントロールモードで動作させることができる場合があります。

Q8 コントロールモードから、他のモードに移動できない

CONNECT ボタン(B)を押して一度接続を解除してから、モード切り替えボタン(C)を押してください。

また、CONNECT ボタン(B)を約 0.5 秒間押し続けることで、すべてのモードからコントロールモードに戻ることができます。

Q9 コントロールモードで、ロータリースイッチが効かない

誤動作防止のために、ロータリースイッチの最初の操作は無効になっています。また、最後にロータリースイッチを操作してから約 3 分経つと、誤動作防止状態に戻ります。

ワールドタイム

Q1 設定したワールドタイム都市の時刻がずれている

タイムゾーンやサマータイムの制度が変更になった可能性があります。

針の動きと表示

Q1 針の時刻とデジタルの時刻が異なる

強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。GBA-400+でずれを補正してください。

🔗 針を補正する

■ 電池

Q1 [RECOV]が点滅している

一時的に電圧の低下を防ぐために
[RECOV]が点滅します。

🔗 [電池の交換時期](#)

Q2 [BATT]が点滅している

電池の電圧が低下すると、バッテリーインジケーターが点滅します。
電池交換を「修理お申し込み先」(「取扱説明書」を参照)またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

🔗 [電池の交換時期](#)

■ ロータリースイッチの誤入力

Q1 いつの間にか、ロータリースイッチの機能が働いている

腕への装着状態によっては、ロータリースイッチが動いて、誤って入力されることがあります。
誤操作防止仕様になっていますが、オーディオコントロールキーの割り付け時にはご注意ください。

🔗 [ロータリースイッチを使う](#)